

議 会

とよとみ

令和2年2月

第230号

12月定例会

12月12日～13日

contents

新教育長にお話を聴きました	2
一般質問	4
議会が町のコトをチェック	6
議員レポート	7
追跡、あの質問はどうなった	10
議会への声、届いています	12
町民インタビュー	13
高校生の声	14

一般質問

町長に聞く!

P4～

水戸部議員

「診療所の統合や再編についての見解は？」

竹中議員

「住所表示に明確さを。地番整理が必要では？」

今月の表紙

「全力で勝負に挑め！」

豊富中学校ウインターフェスティバル 12月14日

12月定例議会

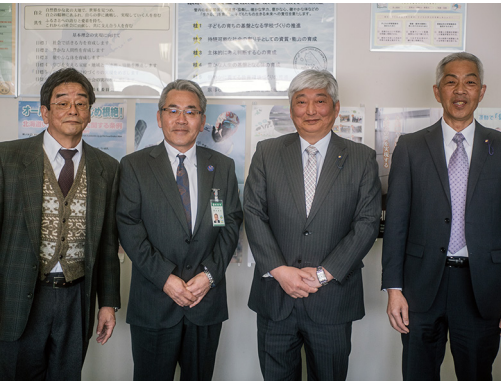
新教育長にお話を聴きました

参加議員 計3名

- ・千葉 久
- ・佐々木 政義
- ・水戸部 正博

12月定例会では「豊富町教育委員会教育長の任命同意」があり、岡本誠也元総務課長が教育長として選任をされました。

今回は12月26日から教育長として勤務されております岡本教育長と対談をさせていただきました。



岡本教育長 経歴紹介

出身	利尻富士町
最終学歴	稚内商業工業高等学校機械科
昭和54年	旧町立特別養護老人ホーム温心園採用
平成4年	役場 酪農課
平成5年	農林水産課
平成13年	教育委員会 社会体育係長
平成16年	学校教育係長
平成20年	教育次長補佐兼務
平成23年	教育次長
平成27年	役場 建設課長
平成31年	総務課長兼会計管理 者兼選挙管理事務局長
令和元年12月25日	退職
令和元年12月26日	教育長

教師に「ゆとり」を持たせた教育を

水戸部委員 早速聞きたいのが学力面。全国的に北海道の学力は低く、さらには道内の中でも宗谷管内の学力は低い。新教育長としての捉え方を教えてください。

岡本教育長 宗谷管内の学力をどうしたら上げられるのか長年考えております。

まずは教師に余裕を持たせて質をあげていきたいと思えます。教師の業務内容の見直しや校務支援システムを使う等考えていきたいです。塾も取入れていきたくないのですが、教える方がいないのが課題です。湯治の方で高学歴の方もいらっしゃるの、そういった方への呼びかけをしていきたいと考



えております。

また、北星学園には現在ウインター・サマースクールでご協力を頂いておりますが、今後はさらに教師志望である学生の復習を通して、児童に教えていくような工夫もしていきたいです。学力テストを実施する5年生を対象にすることで直に結果が見え、毎年実施すれば学力も向上していくと思っております。

千葉議長 ぜひ足寄町の公設民営化の学習塾を見てほしい。多くの地元高校生が隣の帯広市に進学するのを食い止めるために立ち上げたものなんだ。実際に学習塾を始めてから帯広に行く子が少なくなった。豊富高校も同じだと思つて、地元の高校でも大丈夫と思つてもらえるようにしていきたい。

岡本教育長 高校存続の対策としては、まず学生服の補助を考えております。それでも部活等を頑張っている子はどうしても他校に引き抜かれてしまうのが現状で、40人卒業するけど豊富高校には20人、来年からはさらにながくと減ってしまう等の懸念が出てきております。



千葉議長 そんなことになつたら大変だから学生服を補助して地元の高校を盛り上げるのが1つの手段だ。それ以外に1人でも2人でも興味を示すかどうか。子ども達に魅力を植え付けていくことも必要なんだよね。足寄の塾は自由に入つていけるんだ。見学ができて気に入つたら通塾する。

岡本教育長 学生が塾に通うとなれば教師の手から離れるわけだから、教師自身も教育方針のやり方を考えたり、勉強する時間ができるから良いと思います。塾開設は教師方にも理解をしていただき連携をしていきたいですね。

もちろん塾だけでなく教師の協力も必要です。小学校や中学校の教師達には、好きな教師の科目は好きになる、だから自分達の魅力をどんどん出して欲しい。と伝えてます。自分もそうだったけど、好きな先生の教科つて勉強すると思う。

目に見えて学力が上がるのが理想だけどそうならないのが現実です。これから支えていきたいと思つておりますのでよろしくお願ひいたします。

水戸部委員 昔から学力向上に取り組んでいるわけだから簡単な話ではないんだよね。でも試行錯誤して頑張つてほしい。



スクールガードの担い手不足に「対策」を

岡本教育長 スクールガードも年々人が減つており、見直しが必要です。無償のボランティアではなく、交通費支給等ができれば少しは良くなつていくのかなと思ひます。

佐々木委員長 ぜひやつてもらいたいですね。学校のある時は毎日ですから大変だと思ひます。

千葉議長 「ボランティアだから全部自費」は、やる人がいなくなるんだよね。結局はブラックボランティアになる。ある程度かかるものは見てあげてそれ以外はお願ひするようにしてほしい。

教育施設の「無料開放」を

岡本教育長 社会教育の方も色々やりたくて。スポーツセンターやプールといった教育施設を無料開放にできないか考えております。使わなくても維持費は掛かるから、使えないより開放して健康増進にもつなげてい

きたい。町長部局とも話していきたいですが、他の施設の影響もあるので煮詰めながら検討します。



合宿する方へ町ぐるみで「歓迎」を

佐々木委員長 夏場にスポーツ合宿があると思うのですがPR等はされるのですか？もしそういう場があれば自分たちも出向きたいと思つてます。

岡本教育長 PRします。商店等にもお願いして町ぐるみで歓迎できるようにしていきたいです。野球場や陸上・サッカー等ができる陸上競技場も開放して来る人に喜んでもらえるようにしていきたいと思ひます。

廃校の「活用」を考えてアピールを

千葉議長 あとは廃校舎をどうするか。廃校施設が売れたところでは美術館や陶芸・木工等に使つている話だ。

岡本教育長 廃校舎については企業等へこちらから誘致の呼びかけをしていきたいです。何もしないで来ないと言つていても企業にはわからないからね。あと、庄内の体育館とかグラウンドも整備すれば合宿とかにも使えるかなと思つております。

千葉議長 庄内は場所的にもいいからね。生ハム工場だとかは風通し良ければいいんだよね。

岡本教育長 活用を考えるとアピールしていければいいかなと思ひます。

佐々木委員長 話が尽きないですが、これで終わりたいと思ひます。ありがとうございます。

——岡本教育長、ご協力ありがとうございました！



水戸部 正博 議員

問

診療所の統合や再編についての見解は？

答

再編について、厚生労働省が求めている議論等を先行して進めているところである。

答

厚生労働省が公立・公的医療機関等への対応方針再検証を要請する実名公表を行った経緯については、団塊世代全員が75歳以上になり、医療・介護費の急増が想定される2025年を見据えた「地域医療構想」の実現に向けたものです。高度急性期病棟がある全国1455の公立病院・公的医療機関の診療状況や実

問

厚生労働省が発表した病院の統合再編について、424の公立・公的病院の実名が公表され、その中に豊富国保病院の記載がありました。将来的に統合再編されることはないのか、不安を抱かせる内容です。

この発表に対する見解と、診療所の現状並びに豊富町の医療に対する方針を示していただきたいと思います。

績等で「がんや脳卒中、救急医療等に関して診療実績が特に少ない」「似たような診療実績を持つ医療機関が近くにある」のいずれかに当たる場合、統合再編に関する議論をするよう発表されております。その後、地域医療構想に関する自治体等の意見交換会での、厚生労働省の発言では「地域に大きな不安を与え、データ公表に当たっては、十分な説明の配慮を欠いた」「既に再編統合の対応済みのところもあり、地域の実情を考慮したものではない」「地域での議論を活性化させるための資料であり、名前が公表された自治体に対して、統合再編の強制をするものではない」等の説明がありました。



現在の豊富町の医療機関体制は、平成30年4月より、病院から診療所へと転換を行い、その後、常勤医2名を確保しております。その結果、外来1日平均患者数の増加等の改善が段階的に図られており、厚生労働省が求めている議論等を先行して進めている状況です。また、今後の本町における医療方針については、国に対し、地域の実情を勘案した見直しを行うよう求めていくとともに、現状の常勤医師2名体制の堅持、在宅支援事業等の新たな取り組みの実施をし、さらなる経営改善を進めながら、町民の皆様が安心して受診できる診療所づくりを努めてまいりたいと考えております。

CHECK

スマホでも見られます!

12月定例会の議案や結果、議員の賛否一覧、提出した意見書等はQRコードから見ることが出来ます!



診療所は医師が2名体制となり、経営状況等が改善されてきている。





竹中 隆浩 議員

問

住所表示に明確さを。地番整理が必要では？

答

整備には多額の費用を要してしまうため、対応の検討をしていきたい。

問

豊富町の住所は、古くから使われている上サロベツ住所と一般的に使われている住所があります。印鑑証明や住民票で登録されている住所では、郵便物や荷物が届かなかつたり、上サロベツ住所は、道を尋ねられてもお答えに困ることがあります。

インターネットでホテルの予約など住所を打ち込む時に地番がないため、先へ進めないことがあったり、荷物の発送元から住所の確認の電話も来ることがあります。住所の明確さや地番の整理が必要だと思いますが、町長の考えをお聞かせください。

答

本町の住所は地番住所と通称住所が混在しており、実情としても町外の民間事業者等

から役場へ地番確認の問い合わせがあります。住居表示の整備により、町内の住居位置が容易となり、救急防災対応の迅速化等が期待できると考えます。

しかし、執り進めるには表示方法の検討や、区域の再編計画、住民の皆様方への説明・合意を得る手続き等に時間を要するとともに、現地調査費や基本計画策定経費等、多額の費用を要しますので、議会の皆様とも、ご協議を申し上げ、対応を検討してまいりたいと考えております。



消滅可能性都市

20～39歳の女性が50%以上減少する地域を指したものを豊富町も消滅可能性都市とされており、人口異動に歯止めが利かない場合の2040年の総人口は2127人、若年女性の人口は78人と報告がされました。

問

消滅可能性都市への町長の考えは？

答

豊富町の存続に向けて、子育て支援や若い世代の女性への支援を取組んでいきたい。

問

2014年に行われた日本創成会議にて、全国896自治体が消滅可能性都市として指定されました。その中でも豊富町が37位に入り、2010年～2040年にかけて20・30代までの女性減少率がマイナス79%とされ、少子高齢化が進み行政機能が困難になると予測されました。20年後の未来の数字を見ると、町民が大変不安だと思いますが、町長の考えを伺います。

答

日本創生会議での結果は重く受け止めており、打開をするべく平成28年度に策定した「豊富町まち・ひと・しごと総合戦略」等に基づき、育児教室等の子育て支援の充実や、乳幼児医療費の助成等の経済的支援を積極的に実施しております。

その結果、国立社会保障人口問題研究所等で予想されている人口減少状況よりも減少を抑えられている傾向が見られております。

今後も継続した子育て支援を取組み、若い世代の女性が定住できるように、雇用創出・住環境・地域内交通の整備や、地域医療の充実等、幅広い取組みを行い、豊富町の存続に向けて全力で努めてまいりたいと考えております。



議会が町のコトをチェック



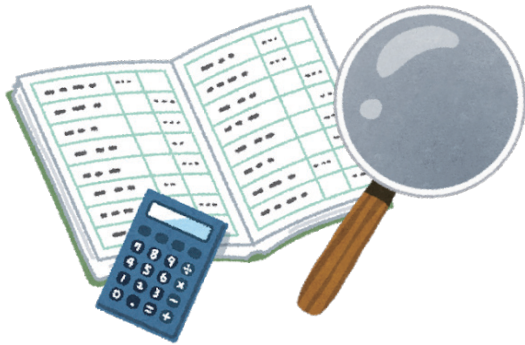
町長から提出された予算・計画案は、

総務産業常任委員会・予算決算常任委員会で慎重な審議が行われます。

「豊富町はどうなっていく？ 私たちの税金はどんなコトに使われるの？」

委員会では、そんな疑問を解消するため議員から町の執行部へ様々な質問が投げかけられます。

実際に行われた議員の質問と町の回答を一部ご紹介します。



豊富高校入学生徒 支援助成事業



支援対象は豊富町に住所がある方だけなのか

豊富高校に入学する際の制服購入費用助成を検討されておりますが、町外から入学する生徒については支援対象外ということでしょうか？



A 生徒が豊富町に住所を有している場合には対象。

町外に住所を有する生徒への補助は対象外としております。保護者とは別居しており、生徒のみ豊富町の住所を有している場合は対象としております。

他市町から通っている生徒もおりますが、まずは豊富町に在住している子ども達が豊富高校へ行きやすい環境を整えていきたいと考えております。その後ご意見を頂きながら検討を重ねていきたいと思っております。

豊富町次世代につながる 省力化農業支援事業 補助金交付



手広く補助はできないのか？

補助交付対象条件を広げることはできないのか。後継者がいてこれから一生懸命やっていく意志のある農家等へのバックアップもないと大変だと思えますが。



A まずは後継者のいない方へ長く営農をしていただくよう応援していく。

現在考えているのは後継者のいない年配の方が2年、3年と少しでも長く営農をしていただくための補助です。

しかし、農家をしている若い方から「やりたいけど自信がない」「大きい負債を抱えて酪農をやつていく自信がない」との話があるのは事実です。後継者がいる方にもなんとかしたいという気持ちはございますので、今後農協と条件について検討をさせていただきますと思います。

豊富町非常用電源整 備支援事業実施要領



停電があつた際の牛乳の受入れは？

支援事業により各農家が発電機を持つことで、停電時でも搾乳可能になると思いますが、その際受入れ体制は万全なのか。



A 廃棄牛乳が出ないよう協議をする。

停電時の受入れはセコマで対応することを聞いておりますし、各農家に電源設備があれば※バルクーラーの中で何日かは保存できると思われ

ます。しっかりとセコマとは協議して廃棄牛乳が出ないよう検討していきます。

※搾った牛乳を急速に冷却して乳質劣化から守ってくれる機能のあるタンク



議員レポート

おひさまサロンに参加しました

10月24日にトヨタミハイ
モニーで定期的開催を
しているおひさまサロンに4名
の議員が参加をしました。

まず初めに軽体操！奥様
達がハツラツと身体を動か
している反面、慣れない動
きに息が上がっている議員
も。

その後は歓談タイム！お
茶を飲んでリラククスしな
がらおしゃべりをしたり、一
緒に脳トレをしたり、最後
には皆様と一緒に紅葉を歌
う等、楽しく過ごさせてい
ただきました。

議員との距離が少しでも
近くなったと思っ頂ければ
幸いです。ご協力頂いたく
らすた豊富様、おひさまサ
ロンに参加された皆様、あ
りがとうございました！



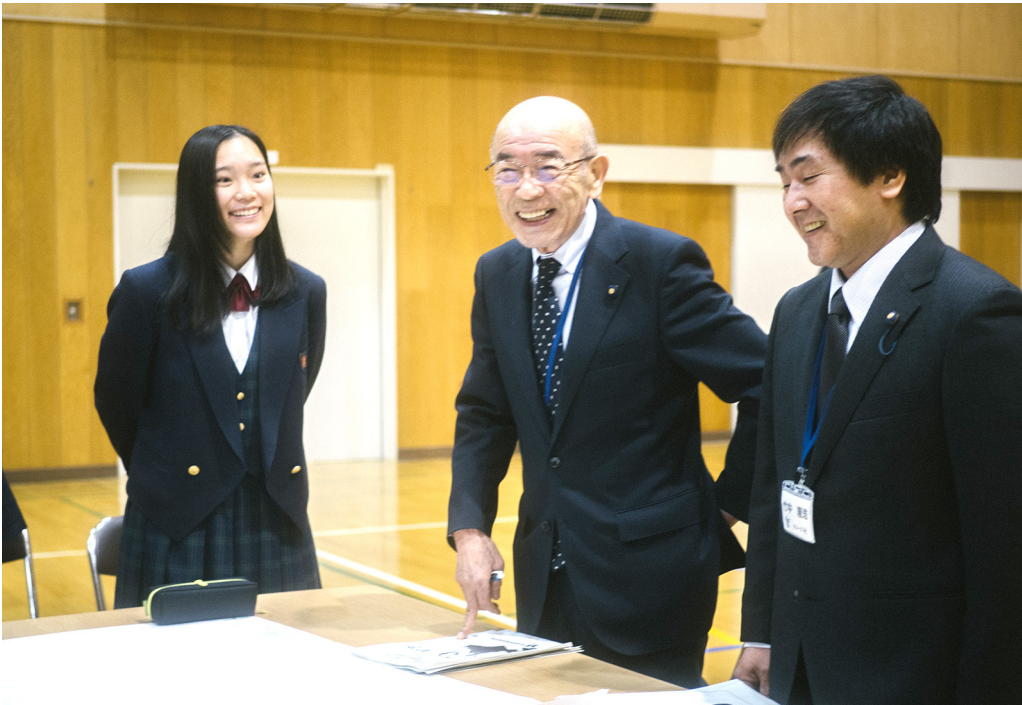
参加議員 計4名

- ・千葉 久
- ・佐々木 政義
- ・竹中 隆浩
- ・水戸部 正博

豊富高校シンポジウムに参加しました

参加議員 計9名

- ・千葉 久
- ・鎌倉 和雄
- ・佐々木 誠
- ・小笠原 照美
- ・水戸部 正博
- ・大島 憲昭
- ・前田 孝一
- ・佐々木 政義
- ・竹中 隆浩



12月20日に豊富高校シンポジウムが開催され、9名の議員が参加をしました。

1年生から地域探求成果発表があり、その後「豊富の未来について考える」をテーマに豊富高校の生徒と一緒にグループ討議をさせていただきました。高校生の皆様・教師の皆様、ありがとうございました！



感想

佐々木 誠 議員

私はI班に参加し、8名で討議をしました。豊富町の特産品には牛乳やヨーグルトがありますが、その他にはこれといった名物がなく、豊富町らしい名産物の検討をしました。「牛乳せんべい」や豊富町でも年々

増加し処理に困っている「鹿肉」を使った酒のつまみやジャーキー、ポテトチップス、ハンバーガー、インスタントラーメンの四角い肉等様々なアイデアが出されました。

そして、宣伝の歌を作り豊富スクールアイドルに合わせ、紅白出場を目指しながらSNS等で全国発信していく結論に至りました。

今回参加して豊富生の真剣で自由な発想に触れさせていただけました。他の班ではお年寄りや子ども達と交流できる場が欲しい等我々大人が考えなければならぬことを高校生が考えられていることに大変感慨深いものがありました。



感想

竹中隆浩 議員

豊富町の未来を考えるをテーマに豊富高校シンポジウムに参加して、生徒の皆さんと「自然・観光・まちづくり」についてグループ協議をしました。

豊富町を発展させるためにできることを話し合い、大変活発な意見が出て、有意義な時間を過ごせたと思います。

豊富町民が豊富町の知識を高め、SNS等を使ってPRすることが大事です。

次世代の皆さんと持続可能な取り組みができる考えが必要で、今後の参考になると思いました。



感想

水戸部正博 議員

まちづくりを主題に意見交換をしました。高校生からこんなお店が欲しい。あんな商品を扱っているお店があつたらいいなというような意見がたくさん出ました。

現状、物販のお店はどこも厳しいと思いますが、お店側の事情として「損益分岐点」という言葉を使ってお話ししましたが、熱心に聞いたり質問をする生徒もおりました。

グループの生徒全員が発言できており、楽しく参加をさせていただきました。



議会とよとみでは、定例会で行われた一般質問を掲載しています。議員のおこなう提言は町政にどう反映されているのでしょうか?これまでの質疑の中から一部をピックアップし、その後の経過について追跡してみました!

平成 30 年第 4 回定例町議会 千葉議員一般質問より

質 問

「ペットも家族の一員!公営住宅でのペット飼育を認めては?」

本町の公営住宅ではペットの飼育が禁じられております。しかし、現実には飼育している人がいるとのことです。最近ではペットも家族の一員ということから、公営住宅での飼育を検討している自治体も増えており、民間の住宅やアパート等でもペットの飼育が可能な物件が増えております。前から言っているように、本町でもペット飼育を認めることも考えるべきと思いますがいかがでしょうか?

工藤町長答弁より

答 弁

「入居者に意見・要望を聞き整備していきたい。」

公営住宅の飼育マナーがしっかりすることによって、ペット飼育は可能と考えております。動物性アレルギーや臭い等を気にする入居者への配慮も必要なことから、今後、現在入居されている方々の意見や要望を聞きとり、飼育可能な公営住宅の色分け作業と飼育マナーについての規則を作成し、居住環境の整備に取り組んでまいりたいと考えております。ペットとの共存は高齢者等の癒しと健康にもつながる利点があります。できるだけ時間をかけない努力をしながらトラブルをどう軽減していくか慎重に検討をしようと思っております。



それから・・・ 建設課長に伺いました!

聞き手 / 水戸部正博 竹中隆浩

サロベツ団地の一部でペット飼育ができるよう検討している

未

建設課長 ほとんどの公営住宅は空室が少なく、入替わりも多いためペットを好まない方が入居される際に迷惑とならないような配慮が必要です。現在空きのあるサロベツ団地の一部でペット飼育ができるよう、改修工事と併せて飼育しても劣化・消耗しにくい仕様(内装等)とする住宅整備を時間を頂きながら行いたいと考えております。住環境の改善整備計画の更新時期でもあるため、まずは沼ノ端団地等の水洗化を優先して行い、その後整備できるよう検討をしていきたいと思っております。共同住宅であるため、苦情等があった場合には飼育している入居者が望まぬ対応を求められる可能性もあるため、ペット飼育に関するルールづくりをすると共に、共生できる環境づくりにご理解を頂ければと思っております。





追跡

あの質問は どうなった？

平成 29 年第 2 回定例町議会 佐々木誠議員一般質問より

質問

「のびのびと安心して遊べる児童公園の設置を！」

ふらっと☆きたを利用されている子育て中のお母さん達から、ふらっと☆きたの裏に児童公園があれば、車の心配をすることもなくお子さんを遊ばせることができ、お子さんの心身の発達に役立つことや、施設利用がしやすくなるとご意見をお聞きしております。ふらっと☆きた裏の空き地の有効活用と利用拡大を図り、お母さん達がお子さんを外でのびのびと安心して遊ばせることのできる児童公園の設置を検討いただきたいです。

工藤町長答弁より

答弁

「利用されるお母さん方等の意見も含めて検討する」

ふらっと☆きた裏への児童公園設置のご要請について、施設の利用拡充や子育てへのご支援として必要と考えますので、施設運営に関係する方々をはじめ、お子さんと一緒に利用される保護者の方等からご意見をいただきながら、施設建設の際に充てられた補助金との関連性や、冬期間の管理方法も重ね合わせながら、前向きに検討させていただきたいと思っております。



それから・・・ 町民課長に伺いました！

聞き手 / 佐々木政義 佐々木誠

人工芝設置の検討段階である



町民課長 一般質問後に、定住支援センターの担当者・保護者・保育園・建設課・町民課を構成メンバーに遊び場会議を開催しました。協議後には常任委員会にて方針等報告をしておりますが、遊び場会議と議会との考えに相違があったため、現在もなお再検討中です。現段階ではふらっと☆きた東側出入口付近に人工芝を設置し、子ども達が走り回れるような場所づくりの整備をするよう検討しております。



佐々木誠議員 芝生で走ったりボール遊びができる小さな遊び場があればいいなという質問だったんだ。また、秩父別屋外遊戯場を視察した際に小さな噴水があってすごく議員に好評だった。人工芝の他に噴水も作れば暑いときに水遊びができて、楽しい遊び場ができると思うので併せて検討をお願いしたいと思います。

議会への声、ちゃんと届いています！



役場ロビーに設置してある“議会への声”をご存知ですか？

「議会で審議してほしい」「町に要望してほしい」等、議会や町政について思っていることを投書すると、議会で意見共有や協議をしていくものです。

今回は対応状況について一部掲載させていただきます。今後とも皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

令和元年 9月 19日投書確認 ご要望内容

合同墓について、豊富町でも検討して頂けないでしょうか。少子高齢化の中で親、自分達のことを考えると、墓を建ててもずっと守っていく人がいないのが現実です。

合同墓があれば地元を離れて暮らしている兄弟、子ども、孫たちが豊富に来る機会があったとき“お墓参り”ができるのでは、と考えます。

豊富に生まれ育ったものとして豊富の地で眠りたい想いがあります。一町民の声ですがよろしく願います。

切実な議会への声をありがとうございます。

合同墓についての議会对応について、下記のとおりまとめておりますので、ご確認下さい。議員には執行権はございませんが、しっかりと町民の意見を町へ伝え、反映していくことが役目です。義務を果たせるよう努めてまいりますので引き続きのご支援をお願いいたします。



平成 30年 12月 一般質問

議会の声を頂く以前に千葉議長より「共同墓地の建設」についての一般質問をしております。町長より「ニーズを見極めながら検討する」旨の回答を得られました。



令和元年 10月 岩見沢市 緑が丘霊園納骨塚視察

知識を深めるため、岩見沢市の合同墓地を視察しております。緑が丘霊園納骨塚は、お墓を承継する親族がない方等も安心して利用でき、使用料が永代で 12,000 円とのことから、ニーズも高まっており、合同墓の必要性を議員で確認をすることができました。



令和元年 12月 議員全員協議会にて協議

議員全員協議会にて、議会への声に対しての協議をしました。猿払村で新設された合葬堂を来年度に視察調査し、町へ要望を出していく等意見がありました。

気になるあの人に聞いてみました!

議員が気になった町民を1名ピックアップして対談をしていきます!



診療所所長として医療現場で活躍

しばざき

よしみ

柴崎 嘉 さん

8月1日に豊富町国保診療所へ赴任をし、内科医として今までの経験を活かしながら幅広い世代の方を診察。地域医療に貢献をされている柴崎嘉先生にお話を聞きました。(2月4日)

聞き手 / 佐々木誠 小笠原照美

—豊富町に来たきっかけを教えてください。

柴崎先生 看護師長の紹介で豊富町の病院のことを知り、当時の工藤町長や副町長、宇久村先生と面会をしながら豊富町の内科医として働くことを決めました。その中でも資料等と一緒に頂いた湯治の本を読んだときにすごく感動したのが豊富町に来た一番のきっかけでもあるかもしれません。

—現在の活動内容は?

柴崎先生 内科の一般診療に従事しております。小児科の専門医ではありませんが、子どもの風邪や熱等の初期対応もしております。難しい病気や重症を予想される場合は橋渡しをしたり、予防接種や温心園の訪問診療もしております。出来る限りやれることはやります。

—豊富町の魅力は?

柴崎先生 やはり温泉です。皮膚疾患で困っている方が最後の砦として訪れ、良くなった方がたくさんいるところです。湯治目的で豊富町に移住を決定される方が何人もいるのはびっくりしました。

湯治の方の中にはどのくらい良くなったかを採血してきた方もおり、結果を渡したら「すごく良くなった!アレルギー反応の数値が10分の1になった!」と感動されておりました。湯治の方は皮膚科や現代医療が合わなくて豊富温泉に来ていたため、自分で治療方法を考えてこられる方が多いです。そういう方には体調が悪くなった時には僕も頑張るから無理しすぎずにねと話しております。効果を実感しているのは素晴らしいですね。

—豊富町に必要なもの、不便なことはありませんか?

柴崎先生 これだけ効果のある温泉なのにほとんど知られてないことです。PR等をして皮膚疾患に悩む方が来やすい町にしたいです。もう少し湯治場所として充実するように、短期・長期滞在の施設を増やせば、確実に認知されたいと思います。

あとは、健康づくりです。町でも色々取組んでますが、もっともっと広げて生活習慣病や高齢者の転倒等が防げると思います。今後、国の政策にうまく取組んでいければと思います。

「豊富に必要なもの」

豊富高校 2 年生
原 健太 さん

昨年、浜頓別町に新しく道の駅ができました。オープンの様子がニュースに出ていましたが、とても盛り上がっていました。しかし豊富町には道の駅がありません。

近年ではSNSやTV番組のおかげで豊富町の知名度は上がりつつあります。アトピー治療やフェルムのソフトクリームを求めて訪れる人も増えてきています。しかし、観光地と言える場所がなく、目的を

終わるとすぐに帰ってしまいます。ですから、私は道の駅があったらよいと考えます。道の駅にお土産物屋や観光ガイドをつくれば、他の場所のついでに寄ってもらえるし、道の駅巡りを目的とした観光客にも来てもらえます。

道の駅が盛り上がれば、それを中心として喫茶店や本屋など、町民が求めているお店を作ることもできるのではないかと思います。また、それが人口減少の改善にもつながればよいと思います。



おしらせ

議会を傍聴してみませんか

議員は議場でどんな発言をしているか、どんなまちづくりを考えているのか、今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。



次回定例会は、



3月です!

(3月9日~13日開催予定)

発行責任者：議長 千葉 久

編集：広報広聴常任委員会

発行日：令和2年2月20日

〒098-4110

北海道天塩郡豊富町字豊富大通6丁目

TEL：0162-82-1001

FAX：0162-82-2806